

上山市議会会議録

第516回定例会

本会議最終日

(令和3年9月17日)

令和3年9月17日（金曜日） 午前10時 開議

議事日程第3号

令和3年9月17日（金曜日）午前10時 開議

（総務文教常任委員長報告）

- 日程第 1 議第55号 上山市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第 2 議第58号 上山市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について

（産業厚生常任委員長報告）

- 日程第 3 議第56号 上山市医療給付条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第 4 議第57号 上山市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第 5 請願第3号 米の需給調整に関する件
- 日程第 6 請願第4号 新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める件
- 日程第 7 請願第5号 沖縄戦戦没者の遺骨等が含まれた土砂を埋め立てに使用しないよう国に求める意見書に関する件
- 日程第 8 請願第2号 新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める件

（予算特別委員長報告）

- 日程第 9 議第52号 令和3年度上山市一般会計補正予算（第7号）
- 日程第10 議第53号 令和3年度上山市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 日程第11 議第54号 令和3年度上山市産業団地整備事業特別会計補正予算（第1号）

（決算特別委員長報告）

- 日程第12 議第43号 令和2年度上山市一般会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第13 議第44号 令和2年度上山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第14 議第45号 令和2年度上山市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第15 議第46号 令和2年度上山市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第16 議第47号 令和2年度上山市浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第17 議第48号 令和2年度上山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

日程第18 議第49号 令和2年度上山市産業団地整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について

日程第19 議第50号 令和2年度上山市水道事業会計決算の認定について

日程第20 議第51号 令和2年度上山市下水道事業会計決算の認定について

(追加議案)

日程第21 議案第5号 米の需給改善及び流通対策の強化・拡充を求める意見書の提出について

日程第22 議案第6号 新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書の提出について

日程第23 議案第7号 沖縄戦戦没者の遺骨等が含まれた土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書の提出について

日程第24 議案第8号 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について

(閉 会)

本日の会議に付した事件

議事日程第3号に同じ

出 欠 席 議 員 氏 名

出席議員 (15人)

1番	長	澤	長右衛門	議員	2番	石	山	正	明	議員	
3番	佐	藤	光 義	議員	4番	守	岡		等	議員	
5番	高	橋	要 市	議員	6番	棚	井	裕	一	議員	
7番	谷	江	正 照	議員	8番	尾	形	み	ち子	議員	
9番	川	口		豊	議員	10番	中	川	と	み子	議員
11番	神	保	光 一	議員	12番	枝	松	直	樹	議員	
13番	川	崎	朋 巳	議員	14番	高	橋	義	明	議員	
15番	大	沢	芳 朋	議員							

欠席議員 (0人)

説 明 の た め 出 席 し た 者

横	戸	長	兵	衛	市	長	山	本	幸	靖	副	市	長
尾	形	俊	幸		庶務課長 (併)選挙管理委員会 事務局局長		富	士	英	樹		市	政
鈴	木	英	夫		財	政	前	田	豊	孝		税	務
佐	藤		毅		市	民	鈴	木	直	美		健	康
鏡		裕	一		福	祉	齋	藤	智	子		子	ど
木	村	昌	光		商	工	安	田	紀	之		観	光
漆	山		徹		農林夢づくり課長 (併)農業委員会 事務局局長		須	貝	信	亮		建	設
横	戸	利	平		上	下	武	田		浩		会	計
黒	田	彰	久		消	防	古	山	茂	満		教	育
土	屋	光	博		教	育	塚	原	洋	樹		教	育
大	澤	泰	雄		教	育	高	橋	秀	典		教	育
板	垣	郁	子		選	挙	花	谷	和	男		農	業
大	和		啓		監	査	舟	越	信	弘		監	査
					委	員						事	務
					局	長						局	長

事 務 局 職 員 出 席 者

金	沢	直	之	事	務	局	長	鈴	木	淳	一	副	主	幹
渡	邊	高	範	主	査			齋	藤	理	恵	主	任	

開 議

ておりますので、これより直ちに会議を開きます。

○長澤長右衛門議長 出席議員は定足数に達し

本日の会議は、お手元に配付しております議

事日程第3号によって進めます。

初めに、本日の議事運営について議会運営委員長報告を求めます。

議会運営委員長高橋義明議員。

〔高橋義明議会運営委員長 登壇〕

○高橋義明議会運営委員長 おはようございます。

去る9月15日、議会運営委員会を開き、本日の議事日程第3号について協議いたしました。その結果について御報告を申し上げます。

初めに、付託事件の審査結果の報告であります。総務文教及び産業厚生常任委員長、続いて予算特別委員長及び決算特別委員長の順に報告を願い、それぞれ議決することにいたしました。

最後に、追加議案であります。議会案4件について、それぞれ提案理由の説明の後、委員会付託を省略して議決することにいたし、その後、今期定例会を閉会することにいたしました。

議事日程の詳細は、お手元に配付のとおりであります。

議員各位の御協力をよろしくお願い申し上げます。

○長澤長右衛門議長 お諮りいたします。

本日の議事運営は、ただいまの議会運営委員長報告のとおり進めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 御異議なしと認めます。

よって、議会運営委員長報告のとおり進めることに決しました。

~~~~~  
**日程第1 議第55号 上山市固定  
資産評価審査委員会条例**

**の一部を改正する条例の  
制定について外1件**

(総務文教常任委員長報告)

○長澤長右衛門議長 日程第1、議第55号及び日程第2、議第58号の計2件を一括議題といたします。

総務文教常任委員長の報告を求めます。

総務文教常任委員長棚井裕一議員。

〔棚井裕一総務文教常任委員長 登壇〕

○棚井裕一総務文教常任委員長 今期定例会において総務文教常任委員会に付託されました議案2件について、審査いたしました経過並びに結果について御報告を申し上げます。

最初に、議第55号上山市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について申し上げます。

本件は、押印を求める手続の見直しに伴い、必要な改正を行うため提案されたものであります。

その内容は、審査申出書への審査申出人による押印義務に関する条項を削除するほか、口頭審理に係る口述書への署名押印に関する文言を削除するもので、公布の日から施行するとの説明を了承し、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

最後に、議第58号上山市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について申し上げます。

本件は、上山市立西郷第一小学校を廃止するため提案されたものであります。

その内容は、西郷第一小学校を南小学校に統合するため廃止するもので、令和4年4月1日から施行するとの説明を了承し、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○長澤長右衛門議長 これより質疑に入ります。  
質疑があれば発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 質疑はないものと認めます。

次に、討論に入ります。

通告がありませんので、討論はないものと認めます。

よって、採決いたします。

総務文教常任委員長報告の議案2件は原案可決ですが、総務文教常任委員長報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 御異議なしと認めます。

よって、総務文教常任委員長報告のとおり決しました。

~~~~~

日程第3 議第56号 上山市医療 給付条例の一部を改正す る条例の制定について外 5件

(産業厚生常任委員長報告)

○長澤長右衛門議長 日程第3、議第56号から日程第8、請願第2号までの計6件を一括議題といたします。

産業厚生常任委員長の報告を求めます。

産業厚生常任委員長佐藤光義議員。

〔佐藤光義産業厚生常任委員長 登壇〕

○佐藤光義産業厚生常任委員長 今期定例会において、産業厚生常任委員会に付託されました議案2件及び請願3件、継続審査としております請願1件について、審査いたしました経過並

びに結果について御報告を申し上げます。

最初に、議第56号上山市医療給付条例の一部を改正する条例の制定について申し上げます。

本件は、山形県医療給付事業補助金交付規程の一部改正に伴い、必要な改正を行うため提案されたものであります。

その内容は、重度心身障がい児・者医療及びひとり親家庭等医療給付制度の対象要件において、未婚のひとり親については、税法上の寡婦(寡夫)控除の対象ではなく地方税法及び所得税法に規定する寡婦または寡夫とみなして控除し、所得税額等を算定していたものを、地方税法及び所得税法において、寡婦または寡夫とみなすことが規定されたことに伴い、給付の対象者を規定している別表1中、対象者の判定の基礎となる市町村民税所得割額または所得税額の算定における当該控除規定を削除するほか、必要な文言の整理を行うもので、公布の日から施行し、令和3年7月1日以後に行われた療養に係る経費について適用するとの説明を了承し、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議第57号上山市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について申し上げます。

本件は、罹災した金生住宅の一部を廃止するため提案されたものであります。

その内容は、別表に定める市営住宅のうち、昭和45年度及び昭和46年度に4戸ずつ設置された金生住宅6号棟を令和3年4月16日に発生した火災のため廃止することに伴い、戸数について20戸を16戸に変更するもので、公布の日から施行するとの説明を了承し、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、請願第3号米の需給調整に関する件について御報告申し上げます。

本請願は、コロナ禍による米の需要減等により主食用米の民間在庫が増加し、このままでは令和3年産米の需給緩和と米価下落、加えて4年産作付転換にも上乘せされ、稲作を根幹とする本県農業への甚大な影響が懸念されることから、コロナ禍による予期せぬ米の需要減に対応するべく、米の需給改善や流通対策の強化・拡充を求める意見書を国に提出願いたいとして、山形市旅籠町一丁目12番35号、山形農業協同組合代表理事組合長外1名から提出されたものであります。

委員会では、慎重に審査を行ったところ、本市は農業が基幹産業であり、3年産米の本県の作況指数はやや良となり、今後、出回る量が多くなることが予想され、また、今年4月の凍霜害被害やコロナ禍による影響は来年も続くことが考えられることから、単なる需給調整だけではなく、根本的な対策が必要であるとの意見が出され、請願第3号は願意妥当と認め、採択すべきものと決しました。

次に、請願第4号新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める件について御報告申し上げます。

本請願は、コロナ禍の需要減少により2019年産米の過剰在庫が生まれ、2020年産米の市場価格は大暴落し、さらなる感染拡大による消費減少も続き、2021年産米の昨年以上の米価下落が危惧されており、このままでは多くの米農家が米づくりから撤退することにつながりかねないことから、過剰在庫分を政府が緊急に買い入れるなどの新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書を政府及び関係機関に提出願いたいとして、山形市大字門伝字裏城1番地、山形地方農民連会長から提出されたものであります。

委員会では、慎重に審査を行ったところ、米農家、地域経済を守るためには、コロナ禍の需要減少による過剰在庫分を政府が緊急に買い入れるなどの米の需給改善と米価下落に歯止めをかける対策が必要であることから、請願第4号は願意妥当と認め、採択すべきものと決しました。

次に、請願第5号沖縄戦戦没者の遺骨等が含まれた土砂を埋め立てに使用しないよう国に求める意見書に関する件について御報告申し上げます。

本請願は、一般住民も含め20万人以上の尊い命が失われた沖縄戦の激戦地であった糸満市摩文仁を中心に広がる南部地域は、沖縄戦跡国定公園に指定され、今でも戦没者の遺骨収集が行われており、戦争の犠牲となった人々の遺骨の眠る土砂を埋め立てに使うことは人道上許されることではなく、本来であれば戦没者の遺骨は遺族の元に還されるべきであることから、戦没者の遺骨の尊厳を守るため、沖縄戦戦没者の遺骨等が含まれた土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書を国及び政府並びに関係機関に提出願いたいとして、鶴岡市水沢字行司免43-13、戦没者遺骨の尊厳を考える宗教者の会代表から提出されたものであります。

委員会では、慎重に審査を行ったところ、沖縄南部で犠牲となった将兵等の中には山形県出身の人々もおり、沖縄戦戦没者の遺骨の尊厳を守る観点から、遺骨等が含まれた土砂を埋め立てに使うべきではないことから、請願第5号は願意妥当と認め、採択すべきものと決しました。

最後に、継続審査としております請願第2号新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める件について御報告申し上げます。

本請願は、提出者から諸種の事情により撤回

したいとの申出があり、委員会ではこれを承認すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○長澤長右衛門議長 これより質疑に入ります。
質疑があれば発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 質疑はないものと認めます。

次に、討論に入ります。

通告がありませんので、討論はないものと認めます。

よって、採決いたします。

産業厚生常任委員長報告の議案2件は原案可決、請願3件は採択、継続審査としております請願1件は撤回の承認であります。産業厚生常任委員長報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 御異議なしと認めます。

よって、産業厚生常任委員長報告のとおり決しました。

~~~~~  
**日程第9 議第52号 令和3年度  
上山市一般会計補正予算  
(第7号) 外2件  
(予算特別委員長報告)**

○長澤長右衛門議長 日程第9、議第52号から日程第11、議第54号までの計3件を一括議題といたします。

予算特別委員長の報告を求めます。

予算特別委員長中川とみ子議員。

〔中川とみ子予算特別委員長 登壇〕

○中川とみ子予算特別委員長 今期定例会にお

いて、予算特別委員会に付託されました予算関係議案3件について、審査いたしましたその結果について御報告申し上げます。

なお、全議員で構成する予算特別委員会でありますので、ここで再び審査の状況、経過等について詳細に述べることを省略させていただき、後日、委員会記録により御承知いただきたいと存じます。

最初に、議第52号令和3年度上山市一般会計補正予算(第7号)につきましては、凍霜害の被害を受けた農業者を支援する経費や市債の繰上償還など、早急に予算措置を必要とするものについて補正したもので、歳入歳出それぞれ10億2,800万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ160億900万円とするものであり、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議第53号令和3年度上山市介護保険特別会計補正予算(第1号)につきましては、歳入歳出それぞれ6,800万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ43億1,200万円とする補正であり、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議第54号令和3年度上山市産業団地整備事業特別会計補正予算(第1号)につきましては、歳入歳出それぞれ2億8,440万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ6億2,140万円とする補正であり、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○長澤長右衛門議長 これより質疑に入ります。  
質疑があれば発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 質疑はないものと認めます。

次に、討論に入ります。

通告がありませんので、討論はないものと認めます。

よって、採決いたします。

予算特別委員長報告の議案3件は原案可決ですが、予算特別委員長報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 御異議なしと認めます。

よって、予算特別委員長報告のとおり決しました。

~~~~~

**日程第12 議第43号 令和2年度
上山市一般会計歳入歳出決算の認定について外8件
(決算特別委員長報告)**

○長澤長右衛門議長 日程第12、議第43号から日程第20、議第51号までの計9件を一括議題といたします。

初めに、監査委員より発言の申出がありますので、これを許します。

大和啓監査委員。

〔大和 啓監査委員 登壇〕

○大和 啓監査委員 さきに皆様にお配りいたしました令和2年度上山市決算審査意見書の一部に誤りがあり、訂正させていただきます。

訂正箇所は、決算審査意見書の50ページ、供給単価・給水原価等推移の説明の文中、「供給単価が給水原価を1円57銭上回り」とすべきところ、「給水原価が供給単価を1円57銭上回り」と誤って記載したものであります。

このたびは誠に申し訳ございませんでした。

今後とも適正な監査執行に努めてまいります。

よろしく願いいたします。

○長澤長右衛門議長 次に、決算特別委員長の報告を求めます。

決算特別委員長大沢芳朋議員。

〔大沢芳朋決算特別委員長 登壇〕

○大沢芳朋決算特別委員長 今期定例会において、決算特別委員会に付託されました決算認定議案9件について、9月10日及び13日の2日間にわたり慎重に審査いたしました。その結果について御報告を申し上げます。

なお、全議員で構成する決算特別委員会でありますので、ここで再び審査の状況、経過等について詳細に述べることを省略させていただき、後日、委員会記録により御承知いただきたいと存じます。

初めに、議第43号令和2年度上山市一般会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。

令和2年度は市民主体のまちづくりの指針となる第7次上山市振興計画後期計画に基づき、将来都市像である「また来たくなるまち ずっと居たいまち ～クアオルト かみのやま～」の実現に向け、様々な施策が実施されたところ、その収入済額は197億7,419万1,892円、支出済額は187億6,000万5,660円となったものであります。

委員会では、慎重に審査いたしました結果、本件は原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、議第44号令和2年度上山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。

収入済額は35億3,796万6,432円、支出済額は34億2,872万7,586円であり、慎重に審査いたしました結果、本件は原

案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、議第45号令和2年度上山市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。

収入済額は1億7,327万2,423円、支出済額は1億6,990万4,656円であり、慎重に審査いたしました結果、本件は原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、議第46号令和2年度上山市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。

収入済額は40億2,190万7,148円、支出済額は38億9,205万4,817円であり、慎重に審査いたしました結果、本件は原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、議第47号令和2年度上山市浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。

収入済額は1,801万3,862円、支出済額は1,716万2,781円であり、慎重に審査いたしました結果、本件は原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、議第48号令和2年度上山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。

収入済額は4億3,438万3,024円、支出済額は4億3,345万7,828円であり、慎重に審査いたしました結果、本件は原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、議第49号令和2年度上山市産業団地整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。

収入済額は1億7,290万1,861円、支出済額は1億7,286万861円であり、慎重に審査いたしました結果、本件は原案のと

おり認定すべきものと決しました。

次に、議第50号令和2年度上山市水道事業会計決算の認定について申し上げます。

収益的収入は8億830万9,422円、収益的支出は7億6,226万714円で、資本的収入は1億5,639万8,500円、資本的支出は3億6,656万3,019円ですが、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2億1,016万4,519円は、過年度分損益勘定留保資金1億8,105万990円、当年度分損益勘定留保資金2,911万3,529円で補填したとの説明であります。

委員会では、慎重に審査いたしました結果、本件は原案のとおり認定すべきものと決しました。

最後に、議第51号令和2年度上山市下水道事業会計決算の認定について申し上げます。

収益的収入は10億5,495万1,855円、収益的支出は9億6,641万1,289円で、資本的収入は9億7,277万7,139円、資本的支出は13億1,826万607円ですが、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額3億4,548万3,468円は、当年度分損益勘定留保資金で全額補填したとの説明であります。

委員会では、慎重に審査いたしました結果、本件は原案のとおり認定すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○長澤長右衛門議長 これより質疑に入ります。質疑があれば発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 質疑はないものと認めます。

次に、討論に入ります。

通告がありませんので、討論はないものと認めます。

よって、採決いたします。

決算特別委員長報告の議案9件は認定であります。決算特別委員長報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 御異議なしと認めます。

よって、決算特別委員長報告のとおり決しました。

~~~~~

**日程第21 議案第5号 米の需給改善及び流通対策の強化・拡充を求める意見書の提出について**  
(追加議案)

○長澤長右衛門議長 日程第21、議案第5号米の需給改善及び流通対策の強化・拡充を求める意見書の提出についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。産業厚生常任委員長佐藤光義議員。

〔佐藤光義産業厚生常任委員長 登壇〕

○佐藤光義産業厚生常任委員長 議案第5号米の需給改善及び流通対策の強化・拡充を求める意見書の提出について、提案理由の説明を申し上げます。

コロナ禍による予期せぬ米の需要減等により主食用米の民間在庫は業務用米を中心に増加し、令和3年6月末で適正水準を大幅に超過し、また、農林水産省の食糧部会においては、3年産米の生産量見通しをほぼ達成したと見解を示しましたが、これはコロナ禍による予期せぬ需要減まで見込まれたものではありません。

このままでは、3年産米の需給緩和と米価下落、加えて、4年産作付転換にも上乘せされ、稲作を根幹とする本県農業への甚大な影響が懸念されています。

農業が基幹産業である本市においては、3年産米は豊作基調で生産量が上がってくると見込まれており、後継者不足などの農業従事者の減少の問題に加え、気候変動や今年4月の凍霜害被害、コロナ禍の影響が大きく、来年以降も影響を及ぼすことが予想されます。

この現状を打開するためには、国による政府備蓄米の運用改善等や主食用米から非主食用米等への切替えの実施、保管能力を増大させるための支援、出荷販売時期に向けた流通対策の強化・拡充などの根本的な対策が必要です。

このようなことから、コロナ禍による予期せぬ需要減に対応するため、米の需給改善及び流通対策の強化・拡充を求める意見書を提出するものであります。

なお、意見書の案文につきましては、議員各位のお手元に配付しておりますので、よろしく御賛同賜りますようお願い申し上げます。

○長澤長右衛門議長 これより質疑に入ります。質疑があれば発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 質疑はないものと認めます。

次に、討論に入ります。

通告がありませんので、討論はないものと認めます。

よって、採決いたします。

議案第5号米の需給改善及び流通対策の強化・拡充を求める意見書の提出については、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 御異議なしと認めます。

よって、議会案第5号は原案のとおり可決することに決しました。

~~~~~

日程第22 議会案第6号 新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書の提出について
(追加議案)

○長澤長右衛門議長 日程第22、議会案第6号新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書の提出についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。産業厚生常任委員長佐藤光義議員。

〔佐藤光義産業厚生常任委員長 登壇〕

○佐藤光義産業厚生常任委員長 議会案第6号新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書の提出について、提案理由の説明を申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大による需要減少は2019年産米の過大な流通在庫を生み、2020年産米の市場価格は大暴落しました。

このままでは、感染拡大によるさらなる需要減少も続くことが予想され、2021年産米の昨年以上の米価下落が危惧されており、多くの米農家が米づくりから撤退することにつながりかねません。

農業が基幹産業である本市において、農業者の経営と地域経済を守るためには、従来の政策的枠組みにとらわれない対策が求められます。

このようなことから、コロナ禍の需要減少による過剰在庫を政府が緊急に買い入れるなどの新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書を提出するものであります。

なお、意見書の案文につきましては、議員各位のお手元に配付しておりますので、よろしく御賛同賜りますようお願い申し上げます、提案理由といたします。

○長澤長右衛門議長 これより質疑に入ります。質疑があれば発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 質疑はないものと認めます。

次に、討論に入ります。

通告がありませんので、討論はないものと認めます。

よって、採決いたします。

議会案第6号新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書の提出については、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 御異議なしと認めます。

よって、議会案第6号は原案のとおり可決することに決しました。

~~~~~

**日程第23 議会案第7号 沖縄戦戦没者の遺骨等が含まれた土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書の提出について**  
(追加議案)

○長澤長右衛門議長 日程第23、議会案第7

号沖繩戦戦没者の遺骨等が含まれた土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書の提出についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。産業厚生常任委員長佐藤光義議員。

〔佐藤光義産業厚生常任委員長 登壇〕

○佐藤光義産業厚生常任委員長 議会案第7号沖繩戦戦没者の遺骨等が含まれた土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書の提出について、提案理由の説明を申し上げます。

沖繩戦では地上戦が行われ、一般住民を含む20万人以上の尊い命が失われ、沖繩の土となっています。

沖繩戦の激戦地であった糸満市摩文仁を中心に広がる南部地域は、沖繩戦跡国定公園に指定され、今でも戦没者の遺骨収集が行われており、また、2016年に施行された戦没者遺骨収集推進法は、2024年までを遺骨収集の集中実施期間と位置づけております。

それにもかかわらず、戦争の犠牲となった人々の遺骨の眠る土砂を埋立てに使うことは人道上許されることではありません。本来であれば、戦没者の遺骨は遺族の元に還されるべきであり、沖繩南部で犠牲となった将兵等の中には山形県出身もおります。

このようなことから、戦没者の遺骨の尊厳を守るため、沖繩戦戦没者の遺骨等が含まれた土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書を提出するものであります。

なお、意見書の案文につきましては、議員各位のお手元に配付しておりますので、よろしく御賛同賜りますようお願い申し上げます、提案理由といたします。

○長澤長右衛門議長 これより質疑に入ります。質疑があれば発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 質疑はないものと認めます。

次に、討論に入ります。

通告がありませんので、討論はないものと認めます。

よって、採決いたします。

議会案第7号沖繩戦戦没者の遺骨等が含まれた土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書の提出については、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 御異議なしと認めます。

よって、議会案第7号は原案のとおり可決することに決しました。

~~~~~

日程第24 議会案第8号 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について (追加議案)

○長澤長右衛門議長 日程第24、議会案第8号コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。12番枝松直樹議員。

〔12番 枝松直樹議員 登壇〕

○12番 枝松直樹議員 議会案第8号コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について、提案理由の説明を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、令和4年度においても、引き続き巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面しております。

地方公共団体は、コロナ禍への対応はもとより、地域の防災・減災、雇用の確保、地球温暖化対策など、喫緊の課題への対応に加え、社会保障関係経費や公共施設の老朽化対策費など、将来に向け増嵩する財政需要に見合う財源の確保を求められています。

そこで、政府、関係機関に対し、コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書を提出するものであります。

なお、意見書の案文につきましては、議員各位のお手元に配付しておりますので、よろしく御賛同賜りますようお願い申し上げます、提案理由といたします。

○長澤長右衛門議長 10番中川とみ子議員。

○10番 中川とみ子議員 この際、動議を提出いたします。

ただいま議題となっております議会案第8号議案につきましては、会議規則第37条第3項の規定により委員会の付託を省略されることを望みます。

〔「賛成」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 ただいま10番中川とみ子議員から、委員会の付託を省略されたいとの動議が提出され、所定の賛成者がありますので、動議は成立いたしました。

よって、本動議を直ちに議題といたします。

お諮りいたします。

本動議のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 御異議なしと認めます。

よって、議会案第8号議案については、委員

会の付託を省略されたいとの動議は可決されました。

これより質疑に入ります。

質疑があれば発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 質疑はないものと認めます。

次に、討論に入ります。

通告がありませんので、討論はないものと認めます。

よって、採決いたします。

議会案第8号コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出については、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 御異議なしと認めます。

よって、議会案第8号は原案のとおり可決することに決しました。

最後にお諮りいたします。

今期定例会において議決されました議案の中で、条項、字句、数字、その他整理を要するものにつきましては、その整理を議長に委任願いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○長澤長右衛門議長 御異議なしと認めます。

よって、条項、字句、数字、その他整理を要するものにつきましては、議長に委任することに決しました。

~~~~~  
閉 会

○長澤長右衛門議長 以上で今期定例会の日程の全部を終了いたしました。

これをもって第516回定例会を閉会いたします。

午前10時45分 閉 会

議 長 長澤 長右衛門

會議録署名議員 佐 藤 光 義

同 上 川 口 豊

同 上 高 橋 要 市

